

高麗地区第 3 回学校運営協議会会議録

高麗地区第 3 回学校運営協議会の会議結果は、次の通りです。

日 時	令和 4 年 1 0 月 2 1 日 (金) 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 4 0
場 所	日高市立高麗小学校 会議室
出 席 者	<ul style="list-style-type: none"> ・会長 (潮田)・副会長 (横手) ・委員 (加藤、岡村、黒木、横手、長崎、高麗) ・公民館長 (大澤) ・市教委 (小坂井) ・校長 (野村、大里) ・教頭 (板橋、山本) ・教務主任 (野口) 計 1 5 名
欠 席 者	<ul style="list-style-type: none"> ・教務主任 (高橋) 校務のため 計 1 名
審 議 事 項 及び決定事項等	<p>1 通学路について</p> <p>(1) 中学生の自転車通学 資料参照</p> <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童付近の道が狭く、学童送迎の時間帯には混雑する。通学路の安全確保が必要なため、グリーンベルト設置 ・次回 (第 4 回) で通学路の現状を把握するため、現地視察を行う。 <p>(2) 準備計画等について 資料参照</p> <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ google form を活用してアンケートを実施していく。アンケートは記述式よりも選択式をとる。 ・小中一貫の雰囲気作り、子ども目線で検討していく。 ・教職員の目線で改修の要望を出していく。 ・前々年度から主要行事のすり合わせを行う。 ・(市へ) 工程表の依頼 ・閉校式の扱い (廃校ととらえず) 校舎への感謝の思いを式にする。

	<p>(例) ありがとうの会 出発式 感謝の会 地域協働本部内で実行委員会を発足し、事業運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎や校章は、そのまま使う。 ・学用品の取扱業者（なかや商店）との打合せ 在庫状況確認 10/24（月） ・「芋煮会」を復活させたい。 コロナ収束時期・黙食が解除されたら再実施 ・地域協働本部との連携 <p>3 名称について 【決定（確認）事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日高市立高麗小中学校」を通称とする。 <p>4 要望の集約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R54月に設計業者が決定するので、それまでに要望をまとめる。 <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすさ、ワクワク感を大切にしながら小中一貫を進めていく。 高麗小中一貫キャッチフレーズがあるといい。
<p>会 議 資 料</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年度 第3回 高麗地区学校運営協議会 次第 2 自転車通学、徒歩通学の通学路について 3 開校に向けた準備計画表（予定） 4 小中一貫の日（仮）について（案） 5 高麗小中学校開校に向けた意見・要望アンケート

資料 1

令和4年度 第3回 高麗地区学校運営協議会 次第

令和4年10月21日
進行 横手 則和

◎校内回り 10:00~10:25

↓

1 開 会 中学校長 大里 治泰

2 あいさつ 会長 潮田 真也
小学校長 野村 弘人

3 教育委員会より

4 報 告

5 協 議
(1) 通学路について

(2) 準備計画等について

6 その他
第4回 12月8日(木) 高麗中学校 10:00~
第5回 2月1日(水) 高麗小学校 10:00~

7 閉 会 中学校長 大里 治泰

自転車通学、徒歩通学の通学路について（その2）

「清流橋」「高岡橋」「加藤養鶏場近くのT字路一時停止」の点検について（報告）

令和4年7月11日（月）、日高市役所危機管理課交通安全普及員立ち会いのもと、3地点について現地調査し、所見をいただいた。また、飯能警察署交通安全担当者にも同様の情報提供をし、現地調査していただいた。

1 高麗中学校で通学路として認められていない橋とその理由

- 1) 高岡橋 幅が狭い、欄干が低く転落の可能性がある
- 2) 清流橋 幅が狭い 欄干が低い 清流方面からは急坂で自転車では危険
- 3) 新井橋 工事中で詳細を把握できず 工事後は比較的安全な橋になる？

2 高麗小の対応

高岡橋、清流橋、新井橋（現在は工事中）とも通学路として認められている

3 現地調査の結果、所見

- 1) 清流橋 清流方面から急坂で自転車のブレーキが利かない可能性があり危険。
清流方面からの緒場合、自転車を降りて押すことにより安全を確保する。
欄干が狭く、自転車乗車状態で橋を渡ると転落の危険がある。
さらに、橋の前後に民家が殆ど無く、防犯上大変危険だと感じる。
→防犯上の理由から、徒歩、自転車とも通学路としては適さない。
- 2) 高岡橋 高岡方面から緩い坂あり。油断すると事故につながる。橋の手前で一時停止し、自転車を押して橋を渡ることにより安全を確保する。橋の前後には民家も多く、防犯上の心配は比較的少ない。防犯ブザーの活用ができる。
→橋の渡り方を注意すれば（自動車とすれ違うことはできない、自動車が通らないことを確認して、自転車を押して渡る）こととすれば、通学路で可。
- 3) 加藤養鶏場近くのT字路
令和7年度から小学生も含めて児童生徒が通学路として利用する頻度が高くなる。地域の自動車の流れ、人や車の流れを見ても、優先道路について検討してもよいのではないか。
地域住民の気持ちが大切、尊重していく一方、小中一貫校設置の流れの中で、児童生徒の安全な通学路確保の視点で議論していく方向ではどうか？

小中一貫の日(仮)について(案)

高麗小学校

1 ねらい

- ・小中一貫校としてのスタートを見据え、小学校の教育課程の一部を中学校で実施することにより、義務教育学校開校にむけた諸課題を明らかにして、新校舎設計(R 5年度)や準備計画にいかす。
- ・教職員の義務教育学校への運営参画意識を養う。
- ・小中の連携・協力体制を構築する。

2 提案資料の作成

- ①両校の教頭が調整し合い、提案書を作成
- ②両校長の決済、再調整
- ③両校の職員会議で提案

3 実施時期

- ・令和5年度1学期(5月 日)

4 実施方法(一例)

- ・6年生の教育課程(実施予定教科)を確認し、中学校でも実施可能なように調整を済ませておく。
- ・6年生は小学校へ登校後、健康観察を済ませてから中学校へ向かい、中学校で1日過ごす。
- ・6時間の授業のなかで、校舎見学の時間、要望書作成(アンケート記入)の時間を確保する。
- ・給食も中学校で食べる。その後小中学生合同一斉下校で下校する。

8:20	健康観察
8:30	中学校へ移動
8:50	朝の会
9:00※	1校時
9:55※	2校時
11:00:※	3校時
11:55※	4校時
12:40	給食
13:25	清掃
13:40	昼休み
14:00	5校時
14:55	6校時
15:40	帰りの会→一斉下校

資料 4-2

5 準備その他

- ・教育課程の調整
- ・小学生用の教室準備
- ・児童用下駄箱の指示・表示／職員下駄箱表示
- ・臨時の職員駐車場配置計画
- ・給食配送の調整
- ・職員用控え室(臨時職員室)の準備
- ・臨時のチャイムの準備(日課表のすり合わせ)

「義務教育学校 高麗 小中学校」開校に向けた 意見・要望アンケート (名前)

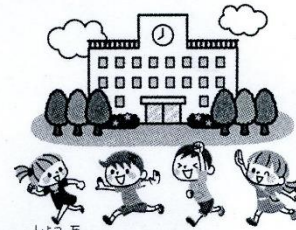
高麗中学校が令和7年4月に「高麗学園小中学校」として開校します。
こんな学校になったら、という意見・要望があったら、書いてください。

1 施設(校舎・運動場)等に関する意見・要望

2 学校教育・授業等に関する意見・要望

3 クラブ・部活動等に関する意見・要望

4 その他の意見・要望



※すべての意見・要望が反映されるわけではありません。ご承知おきください。

高麗小学校・高麗中学校